



JMOC

一般社団法人 日本MMA審判機構

一般社団法人日本MMA審判機構(JMOC)

緊急事態宣言解除後の 競技オフィシャルとしての 大会参加について (提言)

2020年5月30日

JMOC事務局

1. はじめに

本提言は、JMOC会員の競技オフィシャルが、各種大会への参加可否を判断するにあたっての基準や、大会参加時における感染拡大予防のための留意点について、外部機関のガイドライン、JMOC会員間の意見交換内容等を参考にして、まとめたものです。

JMOC会員の競技オフィシャルにおかれては、本提言をもとに大会への参加可否をご判断いただくとともに、大会参加時には各大会の感染対策の内容に応じて感染拡大予防の対応に努めていただきますようお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症への感染を防止するための方策については、必ずしも十分な科学的な知見が集積されているわけではありません。

このため、本提言は、現段階で得られている知見等に基づき作成しています。今後の知見の集積及び各地域の感染状況を踏まえて、逐次見直すことがあり得ることにご留意をお願いいたします。

2. 大会参加にあたっての基本的考え方について

- JMOC競技オフィシャル自身の感染防止に努める
- JMOC競技オフィシャルから他者への感染拡大防止に努める

【行動根拠】

公益財団法人日本スポーツ協会
「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」
を参考とした上で行動する。

3. 大会参加にあたっての前提条件

■ 大会参加者の当日確認事項のクリア

- ・直近3週間以内に37.0°C以上の発熱や感冒様症状(発熱、せき、頭痛、倦怠感、味覚や嗅覚異常)などがない
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる者がいない
- ・直近3週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者、感染者、感染が疑われる者との濃厚接触がない

■ 大会主催者の感染対策実施状況等の確認

- ・大会当日のすべての現場参加者がPCR 検査やその他の免疫学的臨床検査で感染の可能性が否定されていることが望ましい
 - 検査実施がない場合には、大会現場参加者への体調チェック体制等を確認する
- ・ガイドライン作成など、自主的な感染防止のための取組を実施しているか
 - 実施レベルは、公益財団法人日本スポーツ協会「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」を目安とする。

4. 大会参加可否の判断について

▼競技オフィシャル

前提条件のクリア

- ・当日確認事項
- ・大会主催者の感染対策実施状況の確認

▼参加大会

PCR検査・抗体検査等
実施有無

検査有

感染拡大予防に
留意の上、**参加
Lv2**

検査無

参加者への体調チェック体制、ガイドライン作成など、
自主的な感染防止の取組有無

取組無

原則不参加 Lv4

取組有

防具着用等感染拡大防止対策を
講じた上での**条件付参加 Lv3**

※各大会の規定等で対策不可能な場合は
参加可否について慎重に判断する。

5. 競技オフィシャルの感染防止対策

■ 大会参加申告書（チェックリスト）の提出

- ・大会当日に大会主催者が実施するヒアリング等とは別にJMOC独自に実施

■ 更衣室、待機スペースの感染対策

- ・ソーシャルディスタンスを保った上でミーティング等を実施
→公益財団法人日本スポーツ協会「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に準拠

■ 審判業務時の感染防具等の用意

- ・【眼】 ゴーグル・・・Lv3以上
- ・【腕】 長袖シャツ/長袖ラッシュガード・・・Lv3以上
- ・【鼻・口】 マスク/口元シールド・・・Lv2以上
- ・【足】 試合用シューズは毎試合靴底を消毒/除菌アルコール
- ・【手】 ゴム手袋



JMOC

一般社団法人 日本MMA審判機構